

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和5年9月8日（金）10時00分～10時30分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

佐藤室長補佐、新井安全審査官、山下専門職、元嶋専門職、椎名係長、横山係長
松田室長補佐、石井安全審査官（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所

松沢原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当6名（テレビ会議システムによる出席）

プロジェクトマネジメント室 担当2名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき定例の報告内容に加えて、以下の説明があった。
 - 燃料デブリ取り出しにおける炉内核計装の使用許可の扱いについて
- 原子力規制庁は、上記説明について確認するとともに、以下のとおりコメントした。
 - 燃料デブリ取り出しにおける炉内核計装の使用許可の扱いについては、まずは核燃料物質の使用許可を所掌する担当部署に確認すること。その上で、実施計画との関係において整理すべき点等が生じる場合には改めて当室へ相談すること。
- 東京電力から、上記コメントについて了解した旨回答があった。

6. その他

資料：

- 福島第一原子力発電所第1号機、第2号機及び第3号機の原子炉内温度計並びに原子炉格納容器内温度計の信頼性評価について（2023年9月提出）
- 循環注水冷却スケジュール
- 使用済燃料プール対策 スケジュール
- 燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

以上